

(参 考)

(大学回答資料 2019.1.21.)

平成 29 年度国立大学法人職員給与ラスパイレス指数比較

(対国家公務員ラスパイレス指数)

国立大学法人名	事 務 技術職員	医療職員 (病院看護師)		教育職員 (大学教員)	
		対 他法人	対 他法人		
山形大学	95.1	97.6	100.8	96.6	91.7
弘前大学	92.5	95.0	98.2	93.7	88.4
岩手大学	95.0	97.9	—	—	89.6
東北大学	95.0	100.4	100.8	99.2	96.7
宮城教育大学	97.1	101.6	—	—	96.2
秋田大学	93.5	95.7	101.2	97.4	87.5
福島大学	91.4	94.6	—	—	91.9
群馬大学	91.8	96.0	94.7	95.3	88.8
富山大学	86.4	92.5	99.8	97.8	90.8
信州大学	91.9	95.8	98.1	97.3	90.4
岐阜大学	93.3	98.4	102.7	100.1	94.9
三重大学	92.7	97.2	100.8	98.7	92.2
鳥取大学	90.5	93.0	99.8	94.8	89.2
島根大学	86.2	89.3	100.3	96.2	88.2
山口大学	91.6	94.5	98.2	93.7	89.5
徳島大学	88.8	93.5	95.9	95.4	91.9
香川大学	86.1	90.8	99.7	94.6	89.6
愛媛大学	88.6	91.9	99.0	94.9	90.6
高知大学	87.4	90.9	97.2	93.5	88.7
佐賀大学	89.3	92.5	100.4	96.7	90.4
宮崎大学	91.1	93.4	100.3	95.6	88.7

* 各大学公表の年齢・地域・学歴勘案ラスパイレス指数を転記

3 給与水準の妥当性の検証等

○事務・技術職員

項目	内容
対国家公務員 指数の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢勘案 85.8 ・年齢・地域勘案 95.0 ・年齢・学歴勘案 86.0 ・年齢・地域・学歴勘案 95.1 (参考)対他法人 97.6
国に比べて給与水準が 高くなっている理由	
給与水準の妥当性の 検証	<p>(法人の検証結果) 【国からの財政支出について】 支出予算の総額に占める国からの財政支出の割合 34.2% (国からの財政支出額 15,175百万円, 支出予算の総額 44,389百万円:平成29年度予算)</p> <p>【累積欠損額について】 累積欠損額 0円(平成28年度決算)</p> <p>【検証結果】 国からの財政支出額が100億円以上であるが、対国家公務員(行政職(一))との給与水準(年額)の比較指標は100以下であり、累積欠損額が0円であることから、給与水準は適正なものとなっている。 (文部科学大臣の検証結果) 給与水準の比較指標では国家公務員の水準未滿となっていること等から給与水準は適正であると考え、引き続き適正な給与水準の維持に努めていただきたい。</p>
講ずる措置	引き続き適正であるよう努めたい。

○医療職員(病院看護師)

項目	内容
対国家公務員 指数の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢勘案 97.6 ・年齢・地域勘案 100.4 ・年齢・学歴勘案 97.3 ・年齢・地域・学歴勘案 100.8 (参考)対他法人 96.6
国に比べて給与水準が 高くなっている理由	
給与水準の妥当性の 検証	<p>(法人の検証結果) 【国からの財政支出について】 支出予算の総額に占める国からの財政支出の割合 34.2% (国からの財政支出額 15,175百万円, 支出予算の総額 44,389百万円:平成29年度予算)</p> <p>【累積欠損額について】 累積欠損額 0円(平成28年度決算)</p> <p>【検証結果】 国からの財政支出額が100億円以上であるが、対国家公務員(行政職(一))との給与水準(年額)の比較指標はおおよそ100以下であり、累積欠損額が0円であることから、給与水準は適正なものとなっている。 (文部科学大臣の検証結果) 給与水準の比較指標では国家公務員の水準未滿となっていること等から給与水準は適正であると考え、引き続き適正な給与水準の維持に努めていただきたい。</p>
講ずる措置	引き続き適正であるよう努めたい。

○教育職員(大学教員)と国家公務員との給与水準の比較指標 91.7

注:上記比較指標は、法人化前の国の教育職(一)と行政職(一)の年収比率を基礎に、平成29年度の教育職員(大学教員)と国の行政職(一)の年収比率を比較して算出した指数である。